○　令和５年度処遇改善に要した費用一覧

年月日	伝票番号	勘定科目	金額	取引先	摘要
R5/ 5/31	197	研修研究費	１１４，１３６	日本教育クリエイト	実務者研修受講料
R5/ 8/31	211	研修研究費	１８，３８０	職員	認知症介護実践者研修
R5/ 9/29	179	研修研究費	２７，５００	お茶の水ケアサービス学院	フォローアップ研修ネット配信料
R5/ 9/30	196	研修研究費	１７，１００	職員	認知症介護実践者研修
R5/10/10	145	研修研究費	６，９００	職員	認知症介護実践者研修旅費
R5/10/10	145	研修研究費	６，６００	職員	認知症介護実践者研修旅費
R5/11/30	145	研修研究費	１５，５５６	職員	認知症介護実践者研修旅費
R5/12/31	106	研修研究費	５２，９１３	職員	介護支援専門員実践研修旅費
R6/ 1/31	103	研修研究費	１５，８８０	職員	介護支援専門員実践研修旅費
R6/ 2/13	139	研修研究費	７，８６６	職員	介護支援専門員実践研修旅費
R6/ 2/13	139	研修研究費	１６，７９４	職員	介護支援専門員実践研修旅費
R6/ 2/13	139	研修研究費	１７，０６４	職員	介護支援専門員実践研修旅費
R6/ 2/13	139	研修研究費	９，１００	職員	介護支援専門員実践研修旅費
R6/ 3/31	139	研修研究費	１５，８８０	職員	介護支援専門員登録費用
		合　計	３４１，６６９		

〇職場環境等要件

(1) キャリアパス要件（①介護職員の任用における職位、職責、職務内容等、賃金体系を就業規則等に定め職員に周知している。②研修受講のための勤務シフトの調整、費用（受講料、交通費等）援助の実施。③経験や資格等に応じて昇給及び定期昇給を実施）を満たしている。

(2) 新人介護職員の早期離職を防止するための新人指導担当者制度を導入している。

(3) 介護記録ソフトの利用やグループウエア等を全事業所に導入。グループホームでは見守り介護ロボットを導入し ICT 化を進めている。

(4) 介護職員の腰痛対策や負担軽減のためグループホームでは電動ベッドや見守り介護ロボットを導入。デイサービスでは機械浴を導入している。

(5) BCP（業務継続計画）や事故対策マニュアル等を作成している。

(6) 育児介護休業法等の改正に伴う規定の整備やハラスメント防止対策を講じている。